別紙　　（期間入札の場合）

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和3年8月25日	
工事番号	下第76号	
工　　種	舗装	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道　下後亟地区舗装本復旧工事	
施工場所	小矢部市　下後亟　地内	
工事完成期限	令和3年12月17日	
工事概要	延長 L=383.5m 表層工（歩道部:密粒度AC13FA・t=3cm） A=587.1m2 表層工（車道部:密粒度AC20FH・t=5cm） A=962.4m2 基層工（車道部:粗粒度AC20・t=5cm） A=962.4m2 不陸整正　A=1,549.5m2 区画線工　一式	
予定価格	13,320,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価値	・令和３・４年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の舗装工事において登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第３条
入札方法		期間入札
入札書の提出方法		持参又は郵送
入札書の提出期間		令和3年8月30日　から　令和3年9月6日　まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着
入札書の提出先		総務部財政課
開札日時	令和3年9月8日　9時27分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（４階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第７条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間		令和3年9月1日
質問に対する回答期限		令和3年9月3日

工　　種	舗装工事	工 事 番 号	下 第 76 号	設計年月日	令和３年８月
工　事　箇　所	小矢部市　下後亟　地内				

令和　　3　　年度

小矢部市特定環境保全公共下水道
下後亟地区舗装本復旧工事

小　矢　部　市

建設リサイクル法対象工事

請　負　金　額		工　　期	令和　３年　９月　　日 令和　３年１２月１７日

＜ 理 由 ＞

＜ 概 要 ＞

○延　　長　　L = 383.5m

○不陸整正　　A =1549.5m2

○表 層 工（歩道部・密粒度AC13FA・t=3cm）A =587.1m2

○基 層 工（車道部・粗粒度AC20・t=5cm）　A =962.4m2

○表 層 工（車道部・密粒度AC20FH・t=5cm）A =962.4m2

○区 画 線 工　　1　式

特　記　仕　様　書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道　下後亟地区舗装本復旧工事

（一般関係）

第１条　一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和２年 10 月」第１編共通編１－1－1－2 の第６項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第２条　現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

１　次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。

① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

② 工事の全部の施工を一時中止している期間

③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間

④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

２　前項の期間を確認する必要が生じた場合は、書面によることとする。

第９条　低入札となった場合における技術者の増員等

１　入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。

（１）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合

専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあっては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあっては主任技術者になり得る資格を有する者を１人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と３ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。

（２）建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合

同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。

２　１の（１）により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第 10 条　施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第 11 条　低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を２倍とする。

（工程関係）

第 13 条　工程関係

１　本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に

応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。

6　道路管理者との協議により、現場での着手は令和 3 年 10 月 18 日以降とすること。

7　道路管理者との協議により、現場での施工を令和 3 年 11 月 30 日までに完了させること。

（公害対策関係）

第 14 条　公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

（安全対策関係）

第 15 条　安全対策

1　工事の施工にあたっては交通誘導警備員を 2 名配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。

2　本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工を施工のうえ、交通解放を行うこと。

第 16 条　工事現場における表示施設（工事看板）

平成 24 年 6 月 6 日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第 17 条　道路使用許可申請、通行制限許可申請

1　道路交通法第 77 条に基づく道路使用許可申請および道路法第 46 条に基づく小矢部市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。

2　道路法第 46 条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを 6 部提出すること。

（工事用道路関係）

第 18 条　工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（建設発生土・建設副産物関係）

第 22 条　建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 5.0km の小矢部市名畑地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 23 条　建設副産物

1　本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2　受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造

・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
・工事着手時期及び工程の概要
・分別解体の概要
・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3　本工事における特定資材の再資源化等については､以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

1）分別解体等の方法

	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
工程ごとの作業内容及び解体方法	① 仮設	仮設工事　□有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事　□有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事　□有　□無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事　■有　□無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2）再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	-
アスファルト塊	102m3
建設発生木材	-

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

4　受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」(平成 14 年６月)に定めた様式１、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式２〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

・再資源化が完了した年月日
・再資源化をした施設の名称及び所在地
・再資源化に要した費用

5　受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 26 条　舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更

が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

（その他）

第 29 条　工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 31 条　提出書類

本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況（１層毎）の写真
・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

第 32 条　その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものする。

総 括 情 報 表

事務所	0002 上下水道課
設計書名	実施設計書　　当初
変更回数	0
適用単価	1　実施単価
適用単価地区	07 砺波地区
単価適用年月日	0-03.08.15(0)
諸経費体系	1　公共

	当　世　代	前　世　代
前払率	40	
諸経費工種	08　舗装	
労務費補正	01　割増なし	
電力区分	02　臨時低圧電力	
施工地域区分	11　一般交通影響有り(2)	
寒冷地区分	01　補正なし	
緊急工事区分	00　通常	
契約保証区分	01　金銭的保証	
現場環境改善費	00　計上しない	
週休2日工事補正	00　計上しない	
消費税率（%）	10	

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1602
道路土工					Y260201
掘削工					Y36020101
掘削		式			Y4602010104
掘削 土砂 小規模	11	m3			SP2001 0 A=1,B=5,F=8 施工　第0-0001号表
法面整形工					Y36020104
法面整形(盛土部)		式			Y4602010402
法面整形 盛土部 法面締固め　無し	320	m2			SP2027 0 A=1,B=2,C=2,D=1 施工　第0-0002号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
山土砂（粘質土）	30	m3			T4172　0
残土処理工					Y36020105
残土等処分		式			Y4602010504
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊･玉石混り土含む)	11	m3			SP2002　0 A=1,B=3,C=1,D=1,I=7 施工　第0-0003号表
＊処分費等＊					#0044
公共用残土仮置場（搬入）	11	m3			TST18　0
舗装工					Y260202
舗装準備工					Y36020201
不陸整正		式			Y4602020101

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料　無し	1,550	m2			SP4001　0 A=1 施工　第0-0004号表
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（B交通）					Y36020203
基層（車道・路肩部）	式				Y4602020303
基層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	16	m2			SP4006　0 A=3,B=50,C=2,D=2,F=1 施工　第0-0005号表
基層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	947	m2			SP4006　0 A=4,B=50,C=2,D=2,F=1 施工　第0-0006号表
表層（車道・路肩部）	式				Y4602020304
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	16	m2			SP4007　0 A=3,B=50,C=1,D=1,E=9,G=1 施工　第0-0007号表
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	947	m2			SP4007　0 A=4,B=50,C=1,D=1,E=9,G=1 施工　第0-0008号表
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装工（歩道）					Y36020203

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層（歩道部） 1層当り平均仕上り厚30mm	587	m2			SP4009 0 A=3, B=30, C=1, D=2, F=1 施工　第0-0009号表
区画線工					Y260211
区画線工					Y36020601
溶融式区画線		式			Y4602060101
区画線工（溶融式・手動） 実線　15cm	100	m			SS002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1 施工　第0-0010号表
区画線工（溶融式・手動） 破線　15cm	220	m			SS002 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1 施工　第0-0011号表
区画線工（溶融式・手動） 実線　45cm	36	m			SS002 0 A=1, B=1, C=4, D=1, E=1, G=1, H=2, I=1, J=1 施工　第0-0012号表
仮設工					Y260207
交通管理工					Y36020725

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員		式			Y4602072501
交通誘導警備員	1	式			S7192　0 A=0,B=2,C=5 施工　第0-0013号表
構造物撤去工					Y260112
構造物取壊し工					Y36011202
舗装版切断		式			Y4601120216
舗装版切断 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版	331	m			SP4028　0 A=1,B=1,E=1 施工　第0-0014号表
舗装版破砕		式			Y4601120202
舗装版破砕 ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 障害等　無し	1,550	m2			SP4027　0 A=1,B=1,C=1,D=4,F=1 施工　第0-0015号表
運搬処理工					Y36011217

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
殻運搬					Y4601121701
		式			
殻運搬 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)					SP2081　0 A=3,B=3,C=1,J=4
	103	m3			施工　第0-0016号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬					S5099　0 A=1,B=0.087,C=331,E=23.7,F=1,G=1
	1	式			施工　第0-0017号表
＊処分費等＊					#0044
アスファルト廃材処理費					TAK39　0
	103	m3			
As舗装切断排水					TAC09　0
	0.9	t			
直接工事費					
共通仮設費 (率分)					
		式			
共通仮設費計					

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
純工事費					
現場管理費		式			
現場管理費計					
工事原価					
一般管理費等		式			
工事価格					
消費税等相当額		式			
請負対象工事費					
工事価格計					

小　矢　部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
消費税等相当額計		式			
請負対象工事費計					

小　矢　部

SP2001

施 工 内 訳 表

施工　第0-0001号表

［名　称］ 掘削　　1　　m3　　当り

［規格１］ 土砂　　［規格２］ 小規模

機械構成比：　23.01%　　労務構成比：　69.05%　　材料構成比：　7.94%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　2,337.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
小型バックホウ	23.01%		小型バックホウ		MHH196
特殊運転手	69.05%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
軽油 （パトロール）	7.94%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 F=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

小　矢　部

SP2027

施 工 内 訳 表

施工　第0-0002号表

［名　称］ 法面整形　　1　　m2　　当り

［規格１］ 盛土部　　［規格２］ 法面締固め　無し

機械構成比：　13.80%　　労務構成比：　73.63%　　材料構成比：　12.57%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　390.22

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	13.80%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．８ｍ３（平積０．６ｍ３）		T7279
普通作業員	33.08%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊運転手	27.90%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	12.65%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 （パトロール）	12.57%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　盛土部 C=2　現場制約　無し			B=2　法面締固め　無し D=1　礫質土、砂及び砂質土、粘性土		

小　矢　部

SP2002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0003号表

［名　称］ 土砂等運搬　　1　m3　当り

［規格１］ 標準　　［規格２］ 土砂(岩塊･玉石混り土含む)

機械構成比：　47.38%　労務構成比：　37.64%　材料構成比：　14.98%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,281.6

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　標準 C=1　土砂(岩塊･玉石混り土含む) I=7　6.0km以下			B=3　ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1　DID区間　無し		

小　矢　部

SP4001

施 工 内 訳 表

施工　第0-0004号表

［名　称］ 不陸整正　　1　　m2　　当り

［規格１］ 補足材料　無し　　［規格２］

機械構成比：　25.67%　　労務構成比：　67.46%　　材料構成比：　6.87%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価　112.53

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量８～２０ｔ		T7390
特殊運転手	42.61%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　補足材料　無し					

小　矢　部

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0005号表

［名　称］ 基層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　2.07%　労務構成比：　16.02%　材料構成比：　81.91%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,443.6

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅1.4～3.0m	1.38%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅１．４～３．０ｍ		T7248
振動ローラ賃料	0.28%		振動ローラ（舗装用） 東京単価［搭乗・コンバインド式］ 質量３～４ｔ		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.26%		タイヤローラ 東京単価 質量３～４ｔ		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.73%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.93%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.87%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	1.31%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 再生材入り 粗粒度 AC 20	73.64%		再生アスファルト混合物 東京単価　再生粗粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50mm		T3911
アスファルト乳剤 PK-3	7.98%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－３　プライムコート用		T3019

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0005号表

［名　称］ 基層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　2.07%　労務構成比：　16.02%　材料構成比：　81.91%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,443.6

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
軽油 （パトロール）	0.27%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　1.4m以上3.0m以下 C=2　粗粒度 AC 20 F=1　全ての費用			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		

小　矢　部

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0006号表

［名　称］ 基層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.77%　労務構成比：　11.21%　材料構成比：　87.02%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,364.3

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅2.3～6.0m	1.14%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅２．３～６．０ｍ		T7249
ロードローラ 質量10～12t	0.18%		ロードローラ 東京単価 ［マカダム］質量１０ｔ		T7300
タイヤローラ賃料	0.18%		タイヤローラ 東京単価 質量８～２０ｔ		T7390
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.11%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.34%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	2.28%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	0.77%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 再生材入り 粗粒度 AC 20	77.94%		再生アスファルト混合物 東京単価　再生粗粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50mm		T3911
アスファルト乳剤 PK-3	8.45%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－３　プライムコート用		T3019

SP4006

施 工 内 訳 表

施工　第0-0006号表

［名　称］ 基層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.77%　労務構成比：　11.21%　材料構成比：　87.02%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,364.3

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 （パトロール）	0.54%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　3.0m超 C=2　粗粒度 AC 20 F=1　全ての費用			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		

小　矢　部

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0007号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.94%　労務構成比：　15.12%　材料構成比：　82.94%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,531.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅1.4～3.0m	1.30%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅１．４～３．０ｍ		T7248
振動ローラ賃料	0.26%		振動ローラ（舗装用） 東京単価［搭乗・コンバインド式］ 質量３～４ｔ		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.24%		タイヤローラ 東京単価 質量３～４ｔ		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.40%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.71%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.65%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	1.24%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 密粒度 AC 20FH 改質材入り	80.11%		アスファルト混合物 東京単価　密粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50mm		T3929
アスファルト乳剤 PK-4	2.56%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－４　タックコート用		T3035

小　矢　部

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0007号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.94%　労務構成比：　15.12%　材料構成比：　82.94%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,531.1

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
軽油 （パトロール）	0.25%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　1.4m以上3.0m以下 C=1　密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 E=9　密粒度 AC 20FH 改質材入り			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=1　ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 G=1　全ての費用		

小　矢　部

施 工 内 訳 表

SP4007　　施工　第0-0008号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.66%　労務構成比：　10.55%　材料構成比：　87.79%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　1,451.8

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ賃料 ［ホイール型］舗装幅2.3～6.0m	1.07%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 ［ホイール型］　舗装幅２．３～６．０ｍ		T7249
ロードローラ 質量10～12t	0.17%		ロードローラ 東京単価 ［マカダム］質量１０ｔ		T7300
タイヤローラ賃料	0.17%		タイヤローラ 東京単価 質量８～２０ｔ		T7390
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.86%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.20%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	2.15%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	0.73%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 密粒度 AC 20FH 改質材入り	84.48%		アスファルト混合物 東京単価　密粒度ＡＳ混合物（２０） 平均仕上がり厚　50mm		T3929
アスファルト乳剤 PK-4	2.71%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－４　タックコート用		T3035

SP4007

施 工 内 訳 表

施工　第0-0008号表

［名　称］ 表層（車道・路肩部）　　1　m2　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚50mm　　［規格２］

機械構成比：　1.66%　労務構成比：　10.55%　材料構成比：　87.79%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　1,451.8

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 （パトロール）	0.51%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　3.0m超 C=1　密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 E=9　密粒度 AC 20FH 改質材入り			B=50　1層当り平均仕上り厚（mm） D=1　ﾀｯｸｺｰﾄ PK-4 G=1　全ての費用		

小　矢　部

SP4009

施 工 内 訳 表

施工　第0-0009号表

［名　称］ 表層（歩道部）　　1　　m2　　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚30mm　　［規格２］

機械構成比：　3.02%　　労務構成比：　23.37%　　材料構成比：　73.61%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　1,294.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
アスファルトフィニッシャ	2.27%		アスファルトフィニッシャ		M1403
振動ローラ賃料	0.43%		振動ローラ（舗装用） 東京単価［搭乗・コンバインド式］ 質量３～４ｔ		T7284
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.83%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	6.06%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.96%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	2.02%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ｱｽﾌｧﾙﾄ合材 再生材入り 密粒度 AC 13	64.33%		再生アスファルト混合物 東京単価　再生密粒度ＡＳ混合物（１３） 平均仕上がり厚　40mm		T3921
アスファルト乳剤 PK-3	8.90%		アスファルト乳剤 東京単価 ＰＫ－３　プライムコート用		T3019
軽油 （パトロール）	0.34%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002

小　矢　部

SP4009

施 工 内 訳 表

施工　第0-0009号表

［名　称］ 表層（歩道部）　　1　　m2　　当り

［規格１］ 1層当り平均仕上り厚30mm　　［規格２］

機械構成比：　3.02%　　労務構成比：　23.37%　　材料構成比：　73.61%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　1,294.8

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3　1.4m以上 C=1　密粒度 AC 13 F=1　全ての費用			B=30　1層当り平均仕上り厚（mm） D=2　ﾌﾟﾗｲﾑｺｰﾄ PK-3		

SS002

施 工 内 訳 表

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り
［規格１］実線　15cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL401
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 (パトロール)		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=1　実線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0011号表　　頁0-0025

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り

［規格１］破線　15cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 破線15cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL413
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692
軽油 (パトロール)		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=1　15cm E=1　標準（昼間）			B=2　破線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

SS002

施 工 内 訳 表

施工　第0-0012号表　　頁0-0026

［名　称］区画線工（溶融式・手動）　　1000　m　当り

［規格１］実線　45cm　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線45cm 時間制約無　昼間	1,000.00	m			TL410
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	1,700.00	kg			T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	75.00	kg			T3691
プライマー 接着用	75.00	kg			T3692
軽油 （パトロール）		L			T3002
諸雑費		%			#01
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　全ての費用 C=4　45cm E=1　標準（昼間）			B=1　実線 D=1　時間的制約無し G=1　白色		
H=2　ペイント厚1.5mm J=1　供用区間			I=1　排水性舗装以外		

小　矢　部

S7192

施 工 内 訳 表

［名　称］交通誘導警備員　　1　式　当り
［規格１］　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
交通誘導警備員Ｂ		人			R2053
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=0　交通誘導警備員Ａ　配置人員（人） C=5　必要日数（日）			B=2　交通誘導警備員Ｂ　配置人員（人）		

SP4028

施 工 内 訳 表

施工　第0-0014号表

［名　称］ 舗装版切断　　1　m　当り

［規格１］ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］

機械構成比：　6.24%　労務構成比：　54.57%　材料構成比：　39.19%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価：　562.41

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ　(ブレード) 東京単価 径２２インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー　スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 E=1　全ての費用			B=1　15cm以下		

小　矢　部

SP4027

施 工 内 訳 表

施工　第0-0015号表

［名　称］ 舗装版破砕　　1　　m2　　当り

［規格１］ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版　　［規格２］ 障害等　無し

機械構成比：　9.68%　　労務構成比：　82.20%　　材料構成比：　8.12%　　市場単価構成比：　0.00%　　標準単価：　167.88

代　表　機　労　材　規　格	構成比	単　　価	代　表　機　労　材　規　格(東京地区)	単価(東京地区)	備　考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積０．４５ｍ３（平積０．３５ｍ３）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 （パトロール）	8.12%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版 C=1　騒音振動対策　不要 F=1　積込作業　有り			B=1　障害等　無し D=4　15cm以下		

小　矢　部

SP2081

施 工 内 訳 表

施工　第0-0016号表

［名　称］ 殻運搬　　1　m3　当り

［規格１］ 舗装版破砕　　［規格２］ 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下)

機械構成比：　47.38%　労務構成比：　37.64%　材料構成比：　14.98%　市場単価構成比：　0.00%　標準単価　2,638

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450
一般運転手	37.64%		運転手（一般） 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 １．２号　パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=1　DID区間　無し			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) J=4　6.5km以下		

小　矢　部

S5099

施 工 内 訳 表

［名　称］舗装切断排水運搬費　　1　式　当り
［規格１］2tダンプトラック運搬　　［規格２］

名　称　・　規　格　な　ど	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ダンプトラック運転 (機－22)		日			S1032
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1　当初 C=331　舗装版切断延長 l（m） F=1　DID区間なし			B=0.087　ｱｽﾌｧﾙﾄ又はｺﾝｸﾘｰﾄの切断平均深さ　t（m） E=23.7　片道運搬距離 L（km） G=1　良好		

小　矢　部

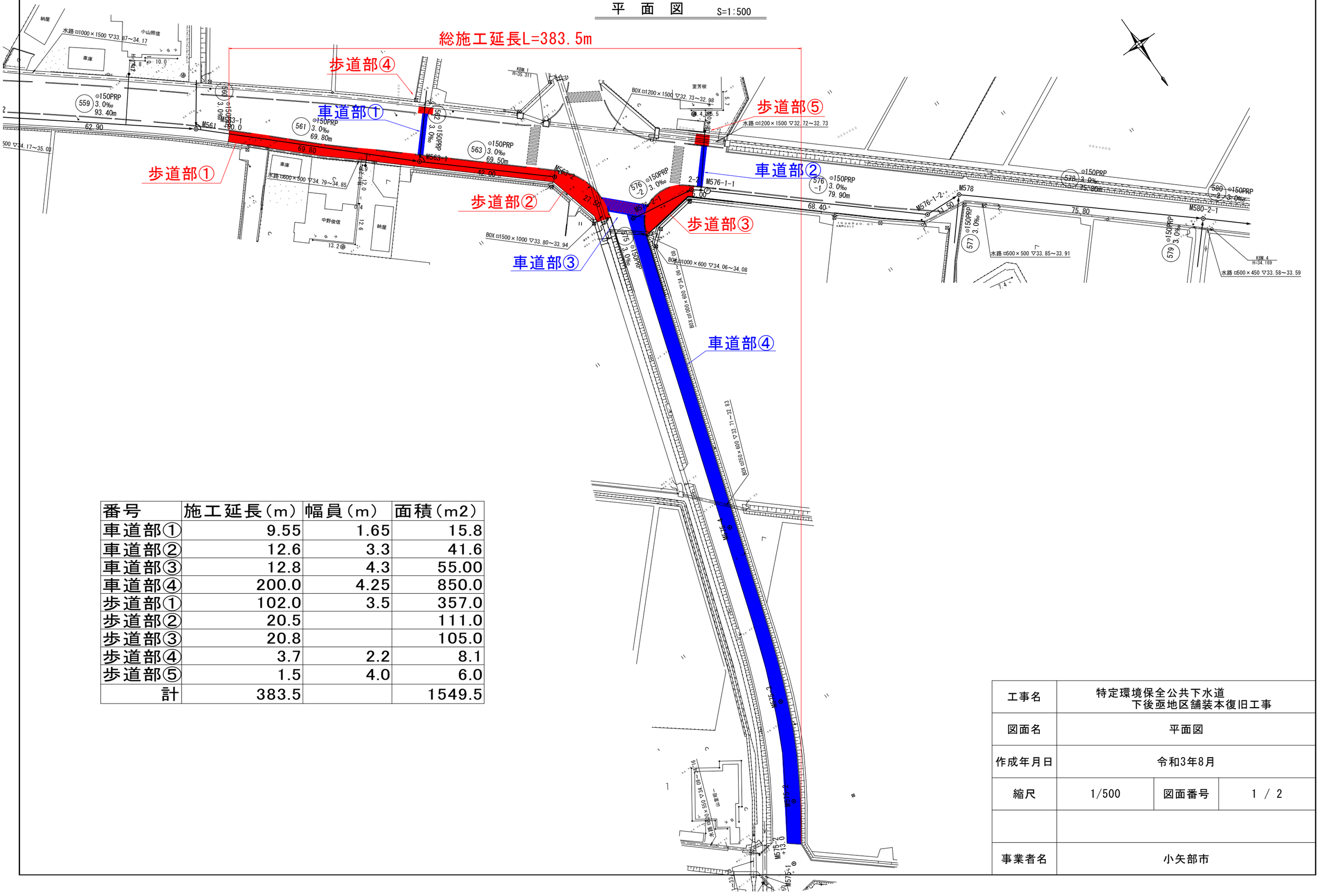
機 労 材 集 計 表

項番	単価コード	集計区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	R2015	19			一般運転手	一般運転手
4	R2053	37			交通誘導警備員Ｂ	その他労務
5	T3002	66			軽油	軽油
6	T3691	61		10.7	ガラスビーズ	区画線材料
7	T3692	61		10.7	プライマー	区画線材料
8	T4172	56		30	山土砂（粘質土）	山土砂
9	TAC09	189		0.9	As舗装切断排水	投棄料
10	TAK39	189		103	アスファルト廃材処理費	投棄料
11	TL401	200		100	区画線設置[溶融式][供用区間]	
12	TL410	200		36	区画線設置[溶融式][供用区間]	
13	TL413	200		220	区画線設置[溶融式][供用区間]	
14	TST18	189		11	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
15	WXXXX	966				

数量表

種別	細別	規格	計　算　式	単位	全体数量	備　考
道路土工						
	掘削工		仮復旧部t=5cm	m3	11	
	残土運搬処理			m3	11	名畑 距離5.0km以下
	法面整形工		200*1.6	m2	320	
取壊し工						
	舗装版切断	t=15cm以下	車道部①19.1、②25.2、③25.6、④204.3 歩道部①27.5、②4.5、③9.0、④8.1、⑤8	m m m	274.2 57.1	合計 331.3m
	舗装版破砕		車道部①15.8、②41.6、③55.0、④850.0 歩道部①357.0、②111.0、③105.0、④8.1、⑤6.0	㎡ ㎡ ㎡	962.4 587.1	合計 1549.5m
	殻運搬処理		(739.2*0.1)+(223.2*0.05)+(587.1*0.03)	m^3	102.7	芹川 距離 4.3km以下
	舗装切断排水汚泥処理	脱水汚泥		式	1	高岡市四屋 距離 23.7km以下
舗装打換工						
	不陸整正	補足材無		㎡	1,549.5	
	基層	粗粒度AC20 t=5cm	車道部①	㎡	15.8	W=3.0未満
	表層	密粒度AC20FH改 t=5cm	車道部①	㎡	15.8	W=3.0未満
	基層	粗粒度AC20 t=5cm	車道部②、③、④	㎡	946.6	W=3.0以上
	表層	密粒度AC20FH改 t=5cm	車道部②、③、④	㎡	946.6	W=3.0以上
	表層	密粒度AC13FA t=3cm	歩道部①、②、③、④、⑤	㎡	587.1	W=1.4以上
区画線工						
	溶融式区画線	破線 白 15cm	中央線 車道部④100	m	100	
	溶融式区画線	実線 白 15cm	外側線、中央線 車道部①6.6、②13.2、③200	m	219.8	
	溶融式区画線	実線 白 45cm	横断歩道 車道部③36	m	36	
仮設工						
	交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導員B 配置人数 2人	式	1	

平　面　図　S=1:500

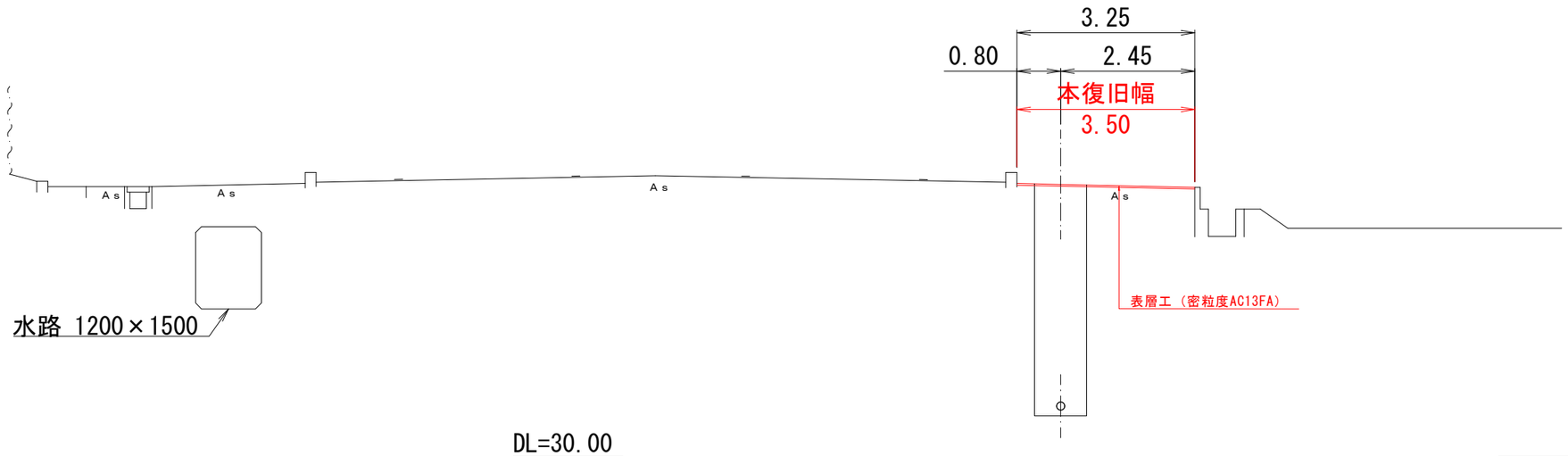


番号	施工延長（m）	幅員（m）	面積（m2）
車道部①	9.55	1.65	15.8
車道部②	12.6	3.3	41.6
車道部③	12.8	4.3	55.00
車道部④	200.0	4.25	850.0
歩道部①	102.0	3.5	357.0
歩道部②	20.5		111.0
歩道部③	20.8		105.0
歩道部④	3.7	2.2	8.1
歩道部⑤	1.5	4.0	6.0
計	383.5		1549.5

工事名	特定環境保全公共下水道 下後亟地区舗装本復旧工事		
図面名	平面図		
作成年月日	令和3年8月		
縮尺	1/500	図面番号	1 / 2
事業者名	小矢部市		

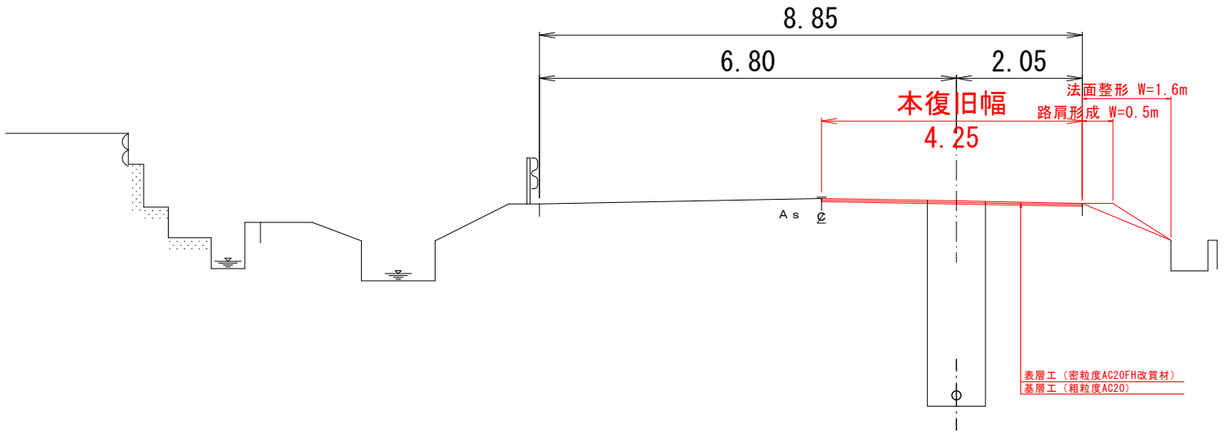
横 断 面 図　S=1:50

県道（本町高木出線）



DL=30.00

市道（平田下中線）

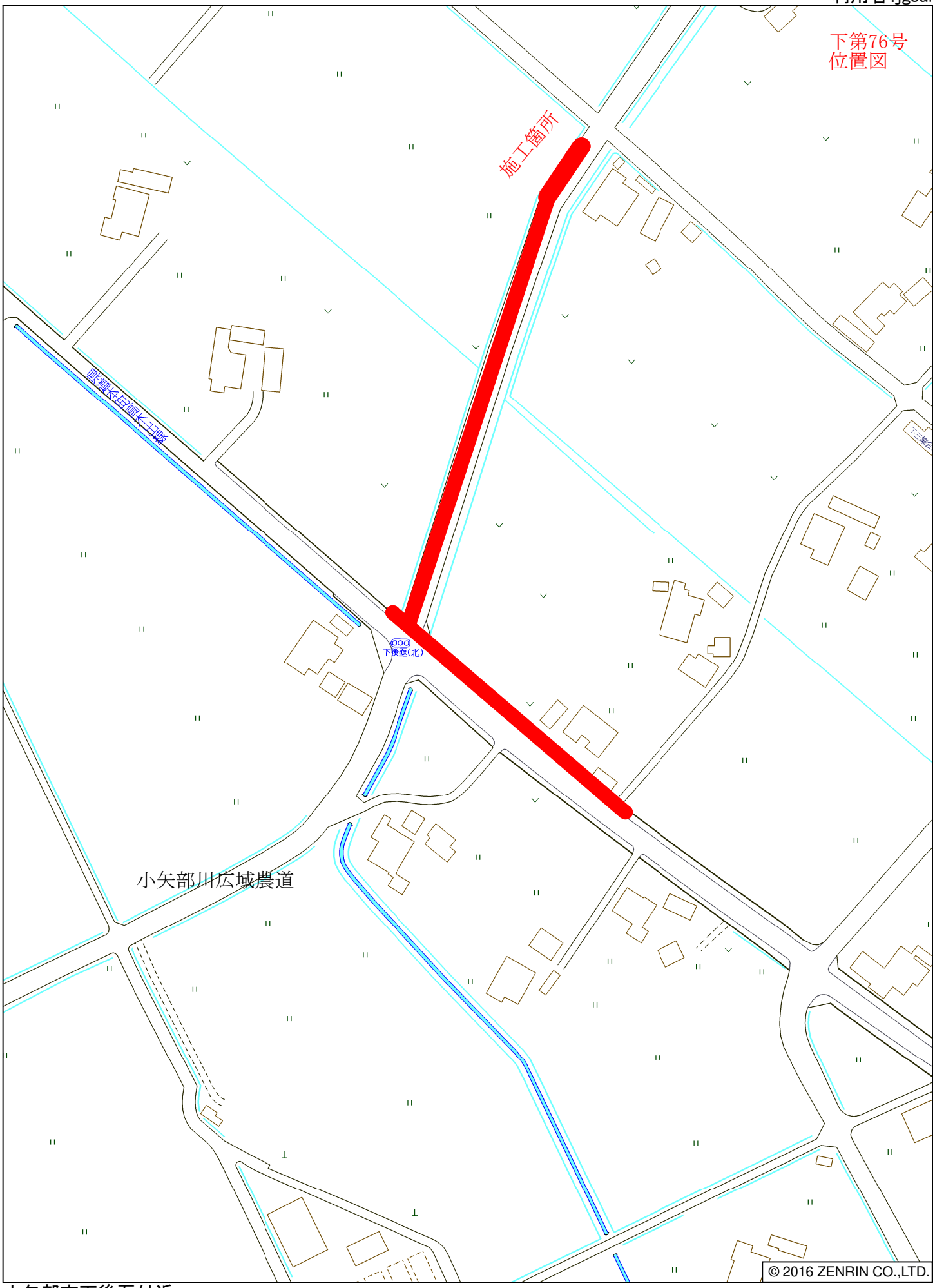


DL=30.00

工事名	特定環境保全公共下水道 下後亟地区舗装本復旧工事		
図面名	横断図		
作成年月日	令和3年8月		
縮尺	1/50	図面番号	2 / 2
事業者名	小矢部市		

201605小矢部市 [小矢部市 58図 C-5]

利用者:jgsui



小矢部市下後亟付近

縮尺 1 / 2,000 60m